

●発表日: 令和6年(2024年)11月27日

渥美半島菜の花まつり会場で 「花咲く暮らしラボ」を初開催します



「日本一の花の生産地」田原市が、日本で一番幸せな風景を生み出すプログラム『花咲く暮らしラボ』を初開催します。

本プログラムは、本市が令和6年度から開始した「世界に誇れる花のまちプロジェクト」の一環として、国内外アーティストと地元市民の協働により、花と食とアートの魅力を融合し国内外に発信するもので、インバウンド観光の振興、移住の促進などにつなげることを目的としています。

会場では、一面の菜の花畑のなかに巨大な彫刻作品が登場するほか、国内外のアーティスト、地元の生産者、飲食事業者や市内高校等がパーティやワークショップ、ショップを展開し、農業産出額全国トップクラスの田原市だからこそ実現できる、花と食とアートの魅力の融合を皆様に体験していただきます。

また、地元で暮らしてきた人たちが語った田原の歴史や思い出を録音した「昔の田原の物語」も展開予定です。

プログラム監修、総合プロデュースは、日本を代表するアートセンターのひとつであり、アートを軸とした地域活性化事業に豊富な経験を有するスパイラル／株式会社ワコールアートセンターが担います。



▲展示されるアート作品



▲ティーパーティの料理例

圧倒的な菜の花畑に生まれる幸せな風景を、ぜひご体験いただくとともに、当日の取材および広くご周知いただきますようお願いいたします。

1 イベント概要・開催期間

- (1) アート作品の展示等 令和7年1月18日(土)～3月31日(月)
- (2) 菜の花ティーパーティ 令和7年1月18日(土)
- (3) ワークショップ・高校生ショップ等 令和7年2月1日(土)、2日(日)

2 会場

伊良湖菜の花ガーデン(渥美半島菜の花まつり会場内)

3 プログラム監修・総合プロデュース

スパイラル／株式会社ワコールアートセンター

※ ワークショップ等の詳細は12月中旬に報道発表を予定しているほか、公式ホームページ(<https://www.hanasaku-tahara.jp>)で順次、公開予定です。

※ 花咲く暮らしラボ参加メンバー(アーティスト、事業者、高校等)については、次頁をご参照ください。

【お問合せ】農林水産部農政課(担当:鈴木) 電話(0531)23-3517

「花咲く暮らしラボ」参加メンバー

<アーティスト>



久保寛子（くぼ・ひろこ）

1987年広島県生まれ。テキサスクリスチャン大学美術修士課程修了。先史芸術や民族芸術、文化人類学の学説のリサーチをベースに、身の回りの素材を用いて彫刻作品を制作する。近年の主な展覧会に、個展「鉄骨のゴッデス」（2024年 ポーラ ミュージアム アネックス、東京）「大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ 2024」（2024年 新潟県）「GO FOR KOGEI 物質的想像力と物語の縁起—マテリアル、データ、ファンタジー」（2023年 環水公園、富山県）「浪漫台 三線藝術季」（2023年 台湾）等がある。広島文化新人賞（2022年）、六甲ミーツ・アート公募大賞（2017年）受賞。KAMU KANAZAWA（石川）、おおさか創造千島財団（大阪）、株式会社 IZAK（富山）などに大型作品が収蔵されている。



SO+BA（そば）

Susanna Baer（スザンナ・ペアー）と Alex Sonderegger（アレックス・ソンダーレグー）はスイス生まれ。2001年に東京でデザインスタジオ so+ba を設立。スイスと日本でのグラフィックデザインと広告の経験や、両国の異なる文化に精通していることから、異文化コミュニケーションに特化し、強みの一つとする。グラフィックデザイン、アートディレクション、サウンドの視覚化、タイポグラフィとデザインの教育の分野においても活躍する。



中山晴奈（なかやま・はるな）

東京藝術大学大学院先端芸術表現修了。在学時より食べ物を使った美術表現の研究をする。まちづくり NPO や建築設計事務所の勤務後、食をコミュニケーションツールにしたデザインを行政や生産現場と連携して行う。ココイク(伊勢丹新宿店)の監修、東北食べる通信(花巻市)の連載をはじめ、フードスケープ展(アーツ前橋、2016年)、みちのおく芸術祭山形ビエンナーレ(東北芸術工科大学、2016年)、横浜パラトリエンナーレ(2017年、2020年)等のアート分野でも活動している。京都芸術大学通信教育部食文化デザインコース専任講師。



松野由夏（まつの・ゆか）メゾナー級建築士事務所

建築士事務所「株式会社みかんぐみ」を経て2017年、吉岡寛之、赤崎光基、松野由夏らで株式会社メゾナー級建築士事務所を共同設立。主な作品「こやまかわせみクリニック」（中部建築賞、グッドデザイン賞）、「LIFE SCHOOL 溝口」「LIFE SCHOOL 阿見」等。



<地元事業者等（ワークショップ講師、パーティ料理協力等）>

※詳細は、12月に報道発表します

<地元高校（高校生ショップ等参加高校）>

成章高校／渥美農業高校／福江高校